

歴ネットイベント

歴ネットクイズラリー

歴ネット各施設のクイズに答えてスタンプを集めるクイズラリーに参加してみませんか!?ビンゴ形式のクイズラリーで、ビンゴを達成した方にはプレゼントもありますよ。“仙^つ台通”を目指してチャレンジしてみましょう!

期 間	令和8年10月3日(土)～12月25日(金)
会 場 (歴ネット施設)	史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設、瑞鳳殿、 仙台市戦災復興記念館、仙台市縄文の森広場、 仙台市歴史民俗資料館、仙台城見聞館、仙台市博物館 (問) 歴ネット事務局(仙台市博物館) ☎022-225-3074

歴ネットとは?

仙台市内にある歴史・文化系ミュージアム
9館がつながり活動する「仙台歴史ミュー
ジウムネットワーク」の略称です。

工作教室「仙台のミニ門松づくり」

申込制

参加費有料

日 時	令和8年12月12日(土) 13:30～15:30(開場13:15)
会 場	博物館ギャラリー
対 象	小学5年生以上
定 員	5組10名(応募者多数の場合は抽選) ※必ず2人1組でお申し込みください。 ※小中学生は保護者と一緒にお申し込みください。
講 師	当館職員
参 加 費	1組500円(保険料を含む) ※1組で1つ作成します。 ※開催当日に集金します。現金のみの受付です。
申込方法	ホームページまたは往復はがきでお申込ください。
申込期間	10月6日(火)～11月6日(金) ※ホームページは17時まで。はがきは当日消印有効。



▲完成イメージ(およそ高さ40cm、横幅50cm)

申込方法
の詳細は
こちら



仙台市博物館友の会 令和8年度会員募集中

「仙台市博物館友の会」は、会員の歴史・美術・文化に対する教養を高め、相互の親睦を図りながら博物館活動の普及発展に寄与することを目的とする会です。

会員になると特別展を年度内に2回まで無料(3回目以降は観覧料の半額)、企画展・常設展をいつでも無料でご覧いただけるほか、友の会だよりや博物館のお知らせなどがお手元に届きます。

会費(年額)	普通会員3,500円／学生会員2,000円 賛助会員5,000円
--------	-------------------------------------

〈お申込み〉

郵便振替口座

02200-6-31272
仙台市博物館友の会

振替用紙の「払込人住所氏名・通信欄」に**住所・氏名・職業・年齢・電話番号・会員の種別(普通会員・学生会員・賛助会員)及び新規入会希望の旨**をご記入ください。

※仙台市博物館2階ミュージアムショップでも入会を受け付けています。
(事務手数料として、別途220円がかかります)

博物館利用案内(10月～12月)

開館時間	9:00～16:45(入館は16:15まで)
休 館 日	毎週月曜日(10/12、11/23は開館)、9/24(木) 11/4(水)、11/24(火)、12/28(月)～1/4(月)
アクセス	●仙台市地下鉄東西線ご利用の場合 ……「国際センター駅」下車、南1出口より徒歩約8分 ●るーぷる仙台(仙台市営バス)ご利用の場合 ……「博物館・国際センター・緑彩館前」下車、徒歩約3分
常設展 観覧料	●一般・大学生 …… 460円(360円) ●高校生 …… 230円(180円) ●小・中学生 …… 110円(90円)

※()は30名以上の団体料金。
※このほか各種割引があります。詳しくはお問い合わせください。
※特別展料金は別に定めます。詳しくは中面の特別展情報をご確認ください。



仙台市博物館

〒980-0862 仙台市青葉区川内26(仙台城三の丸跡)

ホームページ



仙台市博物館 | イベントの開催など最新の情報をホームページでお知らせしています。

TEL 022-225-3074 (情報資料センター) 9:00～16:45 ※休館日を除く
FAX 022-225-2558

※感染拡大状況等により、イベントが中止等になる場合があります。
※再生紙を使用しています。この印刷物はリサイクルできます。

X(旧ツイッター)



仙台市博物館 だより

HAKUBUTSUKAN DAYORI

vol.

222

2026.10月

2026.12月

特別展「^{ぶつ} 仏画の力」で
展示します!
(会期:9/18[金]～11/8[日])



中尊寺金色堂周辺(拡大)

ひらいずみ
平泉(岩手県)にある
ちゅうそん じ ちゅうつう じ
中尊寺や毛越寺と

その周辺の景観が描かれています。

老若男女問わず、

様々な人々が参詣している様子も分かります。

こうした絵画は、参詣曼荼羅と呼ばれ、寺院の縁起や
りやく 仏さまのご利益などを分かりやすく説明する“絵解き”を
えと

することで、人々に寺社への参詣を促したり、

寄付を募ったりしたといわれています。

表紙の資料

中尊寺参詣曼荼羅屏風 桃山～江戸時代
静岡市立芹沢鉦介美術館蔵[通期展示]
(大きさ:縦169.5cm 横188.0cm)



資料の全図



多くの人が渡し船や徒歩で参詣しているようす(拡大)

歴史と文化を未来につなぐ
— 観る、知る、楽しむ。学んで、考える博物館 —

SENDAI CITY MUSEUM

特別展

仏画の力

—東北 珠玉の仏教絵画—
BUTSUGA POWER
Masterpieces of Buddhist Paintings
in the Tohoku Region

会 期

9/18(金)~11/8(日)

※会期中に展示替えがあります

休館日：毎週月曜日

(9/21・10/12は開催)、

9/24、11/4 ※10/13(火)は開館

観覧料

一 般 1,300円
高校・大学生 1,000円
小・中学生 600円

※特別展の観覧券で、常設展もご覧いただけます。※10名以上の団体各100円引。その他高齢者割引(市内在住)など各種割引があります。

特別展
情報は
こちら



仏教絵画(仏画)は、平和な世の実現や極楽往生などの力を期待され、また、仏の尊さや芸術的な美しさなど、人々を魅了する力も備えています。さらに、それらが生み出され、伝来し、こんにちまで守り伝えられるには、多くの人々の支える力が不可欠です。本展では、国宝「中尊寺経」をはじめとした仏画の優品や、近年新たに見出された作品など、国宝・重要文化財を含む90点あまりを展示します。それらの仏画を通し、その力を感じるとともに、仏画に親しんでいただければ幸いです。

東北ゆかりの仏画が集結！ またとない機会をお見逃しなく！



紺紙金銀字経(中尊寺経)
五門禅経要用法(見返し部分) 平安時代
福島県立博物館蔵[通期展示]



国宝 紺紙金字一切経(中尊寺経)
大般若経巻第二十三(見返し部分) 平安時代
岩手・中尊寺大長寿院蔵[展示期間：10/20~11/8]

きらめく金銀に願いを込める

重要文化財 熊野権現影向図 元徳元年(一一三九)
京都・檀王法林寺蔵[展示期間：10/20~11/8]



「名取の老女」ゆかりの
阿弥陀如来



村山市指定文化財 熊野観心十界曼荼羅
江戸時代 山形・蓮化寺蔵[通期展示]

地獄へは落ちたくない



当麻曼荼羅 江戸時代 宮城・西方寺蔵[通期展示]

極楽浄土への往生を祈る



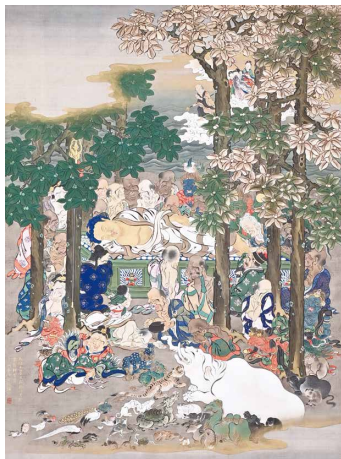
弁才天十五童子像 南北朝~室町時代
宮城・弘誓寺蔵[通期展示]



左図を拡大

近年「再発見」された
弁才天

白石市指定文化財 仏涅槃図 河村春洋筆
天保12年(一八四一) 宮城・常林寺蔵
[通期展示]



絵師は
白石(宮城県)出身

2026年 秋の常設展〈9/29~12/20〉

9月29日(火)~12月20日(日)まで、「2026年 秋の常設展」を開催します。この期間限定の実物資料をぜひご覧ください。総合展示室では、伊達家の信仰に関する資料や、仙台藩の軍と行列、大町の豪商・佐藤助五郎などをテーマとする資料を展示します。その他、各展示室のテーマは仙台市博物館ホームページをご覧ください。

Q 常設展示はなぜ
3ヵ月で展示が替わるの？

A 常設展では、各展示室・コーナーごとに実物資料(本物)を展示しています。実物資料は資料保存のため、展示期間を限る必要があり、約3ヵ月(資料によっては、より短い期間)で入れ替えています。

収蔵資料
データベース
はこちら



常設展情報
はこちら

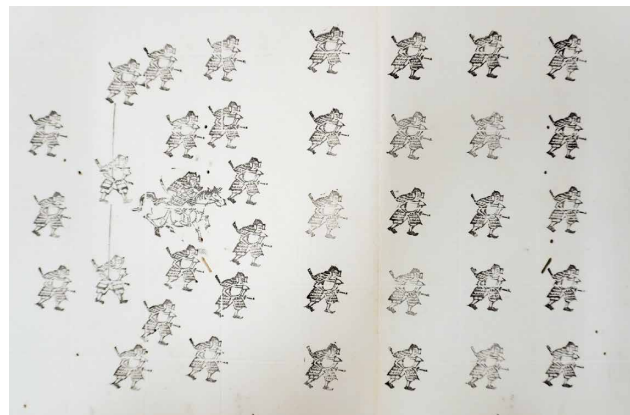


※秋の常設展情報は
9月下旬頃に掲載します。



担当学芸員 ピックアップ資料!!

＼押してみたい？ 侍の絵柄スタンプ／



五十騎行軍 館蔵

総合展示室 ゾーン4 仙台藩の家臣たち

(展示期間：9/8~12/6)

戦いで兵士たちの配置・隊列を図示しています。甲州流兵法に関わるもので、仙台伊達家に伝わった資料です。騎馬・槍持などそれぞれの役割の兵士がスタンプ(判子)で押されています。今でもこんなスタンプがあったら押したくなるかもしれません。



米不足に苦しむ
人々を助けた



すけ え もん
佐藤助右衛門像 館蔵

総合展示室 ゾーン5 教育と文化 (展示期間：9/29~12/20)

すけ ごろう すけ え もん すえあき
佐藤助五郎(助右衛門・季明)は仙台北城下の豪商で、仙台藩に多額の献金をして侍身分となった人物です。天保の飢饉の際に救済活動をしたことから、人々から「お助け様」と呼ばれたそうです。この資料は、昨年度新たに寄贈された資料の一つです。

＼伊達政宗が書いた観音の名号／



千手観音名号 伊達政宗筆 館蔵

総合展示室 ゾーン2 神仏への祈り (展示期間：9/29~12/20)

さんでい
金泥などをあしらった料紙に伊達政宗が千手観音の名号を書き、朱印を捺したもの。周囲には、千手観音を本尊とする清水寺にちなんだ和歌も記されています。

まーくん・めごちゃんによる博物館紹介

祝！ 仙台市博物館解説ボランティア「三の丸会」発足30周年

当館では、仙台市博物館解説ボランティア「三の丸会」の皆さんが展示解説を行っています。平成9年に発足した「三の丸会」は今年で30周年を迎えました。歴史好き、博物館好き、人と話すことが大好きな83名が、開館日の10時~12時と13時~15時に展示解説を行っています。ぜひ、気軽にお声掛けください！



30年も続いているなんて、すごい！
1年間で2万人以上の来館者に
展示解説をしているんだって！

そうなんだ！すごいね。
英語での解説も
しているみたいだよ！

